

研修だより

矢島小学校

12

04.11.9

矢島小授業過程の基本形

先日の研修会議で決定した、矢島小授業過程の基本形です。会議で確認したとおり、これによって、杓子定規に授業を規定するものではありません。時間配分などもおよその目安として考え臨機応変に工夫していきましょう。

算数の基本形

期	段階	分	学習活動	留意点
導入	ふりかえる	5	前時の復習問題をする。	1～2問（本時と関連した内容） 場合によってはなくてもよい。
	つかむ		本時の課題をつかむ。	できるだけ短時間で示す。長い説明や解説は控える。
展開	とりくむ	25	自力解決する。 （考えを式や図などに表す） （考えを発表し検討する）	見通しをもたせる 考えさせる内容を精選する。毎時間、長い時間をかけない。
	習熟する	10	練習問題を解く。	身に付いたかどうか評価する大切な時間。
終末	まとめる ふりかえる	5	本時のふり返しをする。	授業感想ではなく、今日学んだポイントを書かせる。

国語の基本形

期	段階	分	学習活動	留意点
導入	つかむ	5	（前時のふりかえり）	前時をふりかえる。場合によってはなくてもよい。
			課題設定	手短に。時間をかけないで課題を設定する。子供側から出ることが望ましいが、教師側から提示しても構わない。
展開	取り組む	25	音読	課題解決に向けて、ポイントをあたえて音読をする。
			表現する 書き込む 読み取る	学年や課題にもよるが、子供たちが主体的に取り組めるような配慮が必要。十分な解決の時間、主体的に取り組める発問等。
終末	まとめる	10	まとめる 推敲する 練り上げる	個人個人で学習したことを話し合い等で共有する。場合によっては、推敲し合う。
	ふりかえる	5		学習の内容のふりかえりをする。